



マーク・コレクション
NPO法人 W.Co

会報
NO.23

たすけあい磯子

発行日 2018年5月20日
発行責任者 山田圭子



「たすけあい磯子」は
人と人との出会いやつながりを大切にしながら
自分たちの住む地域の中で安心して生活できるように
互いに支えあう「たすけあいの輪」を広げたいと願って
活動しています。

あなたのために 何時か、私のために

—たすけあい磯子スローガン—

も く じ

理事長挨拶 山田 圭子	1
2017年活動報告	
4月～6月	2
7月～9月 資格取得 早見由美子	3
10月～12月	4
1月～3月 資格取得 小林 知子	5
『テディの家』五周年	6,7
管理者:伊藤 和子 送迎:根本 義孝 フロア:諸星 絵理子 調理:小林 匡子	
コミュニティ	8,9
交流会「お花見」「夜会」 「ランチ交流会」「クリスマス会」	
ご利用者の作品	10,11
お人形:竹内厚江 「助け合い 支え合いの中に生きる」:松ヶ迫政寛 「十八歳と八十一歳の違い」:渡辺謙 スタンドグラス:深瀬恵津子	
ワーカーより	12
居宅介護管理者:根本 麻理子 訪問介護管理者:黒澤 博子	
新メンバー紹介	13

☆表紙は ワーカー百々 順子 による画です

理事長のあいさつ

山田圭子

早いもので、またこの一年の締めくくりとなる「会報」を発行する時期を迎えました。

今年になり、洋光台駅周辺の「桜の木」の伐採が行われています。これは、街路樹の老朽化などによる倒木の恐れや、道路・鉄道に障害が発生する恐れがあるためとのことです。毎年、私たちの目を楽しませてくれていた景色が見られないのは、少し残念ですね。

この桜と同じように、毎年この会報を見るたびに色々なことが懐かしく思い出されます。そして、私たちの活動の記録として大切な宝物となっています。広報のメンバーを中心にたくさんの方たちのご協力、本当にありがとうございます。

これからも、皆様に「笑顔」と「思いやり」をお届けしたいと思っています。



活動報告

2017年度の活動報告もご利用者向けのお誕生日カードとワーカーのコメントと共にお届けします。
カード作成はワーカー百々順子です。

4月 介護保険制度改正において処遇改善加算Ⅱを算定

6日(木) 10:00~14:00

◆ミニ交流会 根岸森林公園

手作りのおにぎり、お稲荷、煮物を作って車3台でお花見にでかけました。



桜



22日(土)

◆定例会 出席者28名

◆安全衛生委員会

- 個人情報保護法に伴う『たすけあい磯子』の基本的態度 読み合わせ
- 倫理と法令遵守 読み合わせ
- 議案書 読み合わせ

5月

21日(日) ◆第16回総会 出席者25名
委任状18名

司会：黒澤 議長：諸星
書記：高橋・平尾
議事録署名人：山田・山中
受付：剣・早見



ワーカー 覚田さんの庭に咲いたお花が飾られました。



クリスマスローズ

◆「感染症研修」免疫力について

講師：佐藤 大輔先生



先生が今までで驚いた症例をうかがったところ、原因不明で、体調が重篤になっていた病気の原因が回虫だったという話。無農薬の野菜にも落とし穴があるということに驚きました。

◆法人定例会 出席者30名

今年度より、会議の充実化をはかるため、定例会を法人の定例会(年4回)、訪問の定例会(年8回)の2つに分けて行うことになりました。

27日(土) ◆安全衛生委員会



会報22号発行

6月

17日(土)

◆訪問定例会 出席者28名

◆安全衛生委員会

◆ミニ研修「介護食の試食」

介護食の試食をしました。我々は食事に不便がないので、「美味しくない」など不評もありましたが、ゼリー状の



アマリリス



物など、実際に食事が思うように摂取出来ない方には必要なものであり、ありがたいものだと感じました。

18日(日) ◆訪問介護事業転居

建物老朽化により、訪問介護事業・事務局が、近くの洋光台ハイツに引っ越しをしました。



7月

15日(土)

- ◆訪問定例会 出席者25名
- ◆安全衛生委員会



ラベンダー

22日(土)

- ◆ミニ交流会～夜会～
デイサービスティの家フロアにて



昨年好評だった『夜会』カラオケあり、お酒ありで楽しんでいただきました。

- 29日(土) ◆洋光台5丁目祭り設営参加
テントの張り方も少し慣れてきました

- 31日(月) ◆デイサービス避難訓練

8月

20日(日) ◆法人定例会 出席者31名

○自主料金見直しについて検討

- ◆研修『おむつのあて方』



カニ



うまく
できるかなあ…



○ヘルパーの資格を取って以来、家事援助ばかりで、おむつに触れていないメンバーも多いのではないかと企画しました。

- ◆暑気払い デイサービス『ティの家』フロアにて



『にんじん』さんのお料理で



- 26日(土) ◆安全衛生委員会



◆チャレンジ

2,3年前から受験しようかどうしようかと考えていましたが、願書締切が過ぎていたり、親の介護、仕事、日々の生活に追われていました。

30年度からケアマネジャーの受験資格が大きく変わるのが受験を決めた大きなきっかけでした。本を一冊買って勉強しなければと思いつつ、暑さに気分も乗らず、7月は旅行に行ってきた余韻にひたり、8月半ばが過ぎ「これはまずい」と、重い腰をやっと上げました。夜のウォーキングを止め、8時になるとパソコンのある部屋に閉じこもり、過去問やケアマネ講習の動画を見る毎日でした。

11月に合格通知が届き、今年の1月から介護支援員実務者研修にワークの交替をしてもらったり協力してもらいながら参加しています。

—早見由美子—

9月

デイサービス サービス提供体制強化加算I2を算定

- 13日(水) ◆わくわくワークフェスタ参加

- 16日(土) ◆訪問定例会 出席者34名

- ◆安全衛生委員会

- ◆ミニ研修『活動の手引き見直し』

○生活援助、調理支援についてたすけあい磯子の既存の手引き、横浜市総合支援マニュアルからたたき台を作成し、メンバーで検討しました。

28日(木)

- ◆地域密着型運営推進会議



ダリア

9月12日 デイサービス 公表制度

10月

神奈川県最低賃金改定 時間給 930円から 956円



リンゴ

15日(日) ◆ランチ交流会 テクノタワーホテル『八景』

あいにくの雨でしたが、大勢の方に参加いただきました。『たすけあい磯子』のスライドあり、おいしい食事あり、ゲームで盛り上がり、お土産ありの楽しい交流会となりました。



18F『八景』からの銀杏並木



21日(土) ◆訪問定例会 出席者28名

◆ミニ研修「足浴」

お風呂に入れなくても血流がよくなって足も軽くなります。ワーカーが順番に体験。体がポカポカしてきました。



どう?

温かくて気持ちいい~



28日(月) ◆安全衛生委員会

訪問介護、通所介護の介護ソフトがクラウド化しました

11月

- 11月 14日 障害者総合支援実地指導
- 11月 15日 居宅支援公表制度訪問調査
- 11月 20日 訪問介護公表制度訪問調査

18日(土) ◆訪問定例会 出席者27名

- 自主料金改定について
2018年(H30)5月総会にて承認後、6月より施行となることになりました。

◆安全衛生委員会

- インフルエンザ予防接種

新事務所のガラスに看板シールがつけました。



どんぐり

特定非営利活動法人
ワーカーズ・コレクティブ
たすけあい磯子

12月

3日(日)

◆クリスマス会

於:洋光台地域ケアプラザ



少し早いクリスマス会でしたが、天候にも恵まれ大勢の方に参加していただきました。

16日(土)

◆法人定例会 出席者30名

- 交流会について。来年度「お花見」と「夜会」のミニ交流会は理事が主導で行い、秋の交流会は行わないことになりました。

◆安全衛生委員会



ポインセチア

1 月

20日(土)



水仙

◆法人定例会 出席者31名
於:新杉田「景珍楼」

◆新年会 於:新杉田「景珍楼」



27日(土)

◆安全衛生委員会

2 月

17日(土) ◆訪問定例会 出席者27名

○活動の手引き見直し

◆研修「虐待について」

◆研修「認知症について」

○いつもはケアプラザの職員さんに来て頂き、研修を行いますが、今年はサ責が中心となって、共有という形で行いました。

◆安全衛生委員会



マンションの駐車場の一角を訪問の自転車駐輪場として借りました。

今期はインフルエンザが大流行しました。利用者さんですが、予防接種をしていたにも関わらず、ワーカーや家族も数名立て続けにかかってしまいました。



クロッカス



介護福祉士 資格取得

介護福祉士の願書を出した時、「試験は1月なのでまだ勉強はしなくて大丈夫…」と勉強をしないまま、あっという間に12月になっていました。勉強しなければと思いながらも何かと忙しく、気が付けば試験の2週間前でした。

勉強らしい勉強をしないまま試験日を迎え、問題を見れば全くわからない問題ばかりで「今年無理だな。来年はちゃんと勉強しよう」と思っていました。

発表の日になってもすっかり発表だという事を忘れていて、自宅に合格通知書が届いた時には、私自身が驚いてしまいました。

まだまだ勉強しなければいけない事がたくさんあるので、これからも頑張っていきたいと思います。

—小林知子—

3 月

17日(土) ◆法人定例会 出席者29名

○次年度分配金の確認

○自主管理基準確認

◆安全衛生委員会

22日(木) ◆地域密着型運営推進会議

24日(土) ◆デイサービス親睦会



10年ほど前から使っている自転車。電池はすぐ無くなり、あちこちガタがきていたので、新しく購入することになりました。今まで頑張ってくれてありがとう。



ヒヤシンス

祝 五周年

送迎の仕事を担当して

デイサービスの送迎の仕事始めて早いもので2年の月日が過ぎました。
 多くのご利用者様と接して、今までと違った環境を経験することができました。
 自分も今後、年齢を重ねていってその時の状況を想像することも具体的にできるようになりました。
 これからも自分の体調を良好にしていって、デイのご利用者様の送迎を続けていければいいなと思っています。これからもよろしくお願いいたします。

送迎スタッフ：根本 義孝

デイフロア

いつも『テディの家』デイサービスをご利用いただきありがとうございます。
 月曜日担当させていただいております諸星です。
 『テディの家』では午前中に機能訓練、入浴、歩行訓練、脳トレなどを行います。一番の楽しみは手作りの昼食です。午後のレクリエーションでは、ゲームや工作などを行います。季節にあった工作は、レク担当のスタッフが考えています。
 ご利用者が安心して、楽しい時間を過ごしていただけるよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。

フロアスタッフ：諸星 絵理子



富岡公園にて。

今年度は初めての試みがいっぱい!



お花見企画が実現しました。駅前公園に歩いて行ったり、車窓から富岡公園の桜をみたりしました。

ボランティアさんによる二胡の演奏や手話ダンスが披露されました。

9月 サービス提供体制強化加算 I 2を算定

9月 地域密着型運営推進会議



季節に合わせた飾りつけがきれいです

8月 送迎軽自動車が新しくなりました。



初めての試み「お楽しみメニュー」お好み焼きや、天ぷらバイキングを行いました。

H30年 3月初めての試みお花見の後、外食ランチに出かけました。桜の開花の都合で、外食とお花見が、別々になった曜日もありました。

3月 地域密着型運営推進会議

2月 大型送迎車が新しくなりました。



デイサービス『テディの家』

デイサービスを開業して今年の4月で6年目となりました。
 ワーカーズ・コレクティブ『たすけあい磯子』のデイサービスとして、洋光台で楽しみのある自立生活の手助けとなるように活動しています。

機能訓練にも力を注ぎ、5年間変わらぬ音楽体操、冬でも「さくら～、さくら～」と体を動かしています。また、めまいやふらつきがあり一人でお散歩ができない方へは、歩行訓練として近所を一周します。きれいなお花や線路わきのすすきを眺めながら歩いています。昼食は品数の多い、ひとりひとりに配慮された美味しいご飯をいただきます。スタッフも楽しみのひと時です。

私は月に2回スタッフとして参加し、私の生活の一部となっています。落ち着いた雰囲気、気の暖かみのある、テディの家が大好きです。

管理者：伊藤 和子

デイの調理にあたって

子供の頃より母の台所に立ち調理する姿や味を見せてもらった思い出が有り、下手の横好きと申すのでしょうか、建設会社の賄いや特養ホームの厨房に、小学校の給食の調理補助等勤めて来ました。ヘルパーになってご利用者の台所に立ち「さあ何を作るか…」「味付けは…」等考えると精神的な苦痛で疲れが倍になった日も度々ありました。でもご利用者やご家族の方に味見をしていただいたりして、日々重ねる内に自信がつき、楽しみながら調理することが出来ました。

デイに縁がありメニューを決めて二人体制で材料を考え買い物をし、手早くその上美味しく、ご利用者に喜んでいただき、また夏は涼しげに、冬は温かいうちに。デイの食事は美味しいと耳に届いてきますので、この評判を崩さずにデイの発展の為にスタッフ一同頑張っていく覚悟でございます。

調理スタッフ：小林 匡子

12月 磯子福祉保健センター立ち入り検査前回は上回る評価を頂きました

今年度は2名の利用者さんが皆勤賞!

4月6日(木)ミニ交流会「お花見」 10:00～14:00 根岸森林公園

参加ご利用者9人 ワーカー7人

おにぎり、煮物などを作って車3台で根岸森林公園にでかけました。



満開の桜の下で全員集合



手作りのお弁当に「美味しかった」と皆さんに喜んでいただきました。



和菓子のおやつ



毎年10月に行われている『交流会』今後どのように開催していくことが良いのか考えてみる年として、今年は新たに有志によるミニ交流会を催してみました。試行錯誤の中で皆さんに喜んでいただける交流会を目指しますのでよろしくお願いいたします。

7月22日(土)ミニ交流会「夜会」 16:30～19:30 テディの家フロア

参加ご利用者15人 ワーカー13人



皆さん、カラオケが大好きです。皆で頂く食事やお酒は楽しいですね。



10月15日(日) 交流会 10:00~14:00 テクノタワーホテル18F『八景』

参加ご利用者 18人 ワーカー 21人

今年の秋はランチ交流会でした。

街の街路樹は黄色に色づき海に浮かんだ船を眺めてのランチとなりました。近場と言う事で集合時間もゆっくりとのんびりとした交流会となりました。



数少ない男性お二人による乾杯の音頭



『たすけあい磯子』の歩みのスライド鑑賞



ゲームで勝ち残るのは誰？

12月2日(土) クリスマス会 11:00~14:30 洋光台地域ケアプラザ

参加ご利用者 27人 ワーカー 28人



藤本彩子さんのフルート演奏



後藤正紘さんの手品



親松京子さんの南京玉簾



「ソーラン節」大迫力!! 一生懸命練習しました。

ゲストのフルート演奏、手品。ワーカーのリコーダー演奏、ソーラン節。お菓子つかみどり、ビンゴゲームは大変盛り上がりしました。



今回はホールケーキ

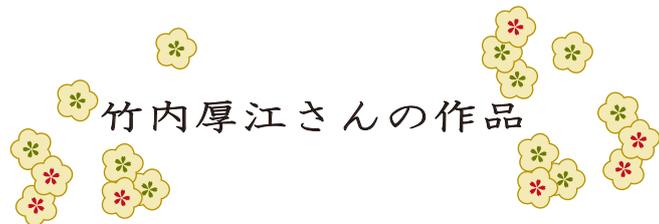


手作りポトフも好評でした。



リコーダー倶楽部の演奏

ご利用者の作品



竹内厚江さんの作品



お友達との作品作りは楽しく、いくつも作ってしまうそうです。犬はタオルとロープ、ふくろうはちりめんで作成



助けあい・支えあいの中に生きる

松ヶ迫政寛

人は皆生きてる限り様々な人の支えや助けを受けながら生活をしているのが大勢だろうと思います。

そしてその自覚あってこそ私達の心は「お蔭様で」「お互い様」という気持ちが生まれるのだと思います。

即ち「助けあい」「支えあい」の中で我々は毎日を過ごしているのだという事を絶えず念頭に置く事が円満の秘訣であると信じます。

特に、私達高齢者は自分一人で出来る事に限りがある事は誰しとも身を持って感じているのが現実です。

それを補助して、生き甲斐と喜びと安心感を与えてくださるのがデイサービスとヘルパーさん、職員の方々の微にいり細に互る心遣いは恐縮の極みである。

体調が悪い時もすぐに察知して対応して下さる。サービスを利用する側は或いはそれを当然と思う人もいるかも知れない(別の所で耳にした)やっぱり感謝の一言を忘れてはならない。

来年は年号も変わります。新年号と共に我々も誇らしい気持ちで元気に頑張りましょう。

誰がつけたか『たすけあい磯子』ピッタリの良いネーミングである。

今後もよろしく！謝謝

十八歳と八十一歳の違い

渡辺謙さんよりご友人の作品

- 恋におぼれるのが十八歳
風呂でおぼれるのが八十一歳
- 道路で暴走するのが十八歳
道路を逆走するのが八十一歳
- 心がもろいのが十八歳
骨がもろいのが八十一歳
- 偏差値が気になるのが十八歳
血圧・血糖値が気になるのが八十一歳
- まだ何も知らないのが十八歳
もう何も覚えていないのが八十一歳
- 東京オリンピックに出たいと思うのが十八歳
東京オリンピックまで生きていたいと思うのが八十一歳
- 自分探しをしているのが十八歳
皆が自分を探しているのが八十一歳

深瀬恵津子さんの作品 スタンドグラス

1mを超えるスタンドは制作期間
1年の大作です。



—ケアマネの管理者になって—

昨年から居宅介護の管理者をおこなっています。私はこの「たすけあい磯子」にきて、今年で5年目になり、まだまだ不慣れなことの多い中での管理者ということで、とても不安がありました。

毎月の実績の取りまとめや報告、毎年2回の集中減算の報告書の作成と提出や、公表制度の対応など、今までは全くかかわることのない行政への書類の提出やその作成に追われています。

介護保険の内容は変化を続けていて、来年もまた幾つかの変更が予想されます。現在、要支援の1と2は国から離れ、ゆくゆくは要介護の1と2もそのようにしたいと国は考えていると言われています。それに伴って訪問介護の費用などにも変化が出ています。安定してお仕事ができるように、またご利用者には安心して介護を受けて頂けるようにするには、どうしたらいいのか迷うばかりです。これから皆さんと一緒に話し合っ、より良い方法を見出していけたら良いなと思っています。

居宅介護専門員 根本 麻理子



—サ責に携わって18年目—

介護保険制度が導入されてから今年で18年を迎えます。5年ごとの介護保険制度改正を経て混乱しながらも常に『たすけあい磯子』の理念に立ち戻り進めてきました。現在は身体介護と生活支援がはっきり分かれるような形が見えてきています。当初、丸抱えの介護保険から予防介護、予防介護から横浜市介護予防日常総合支援、横浜市介護予防日常総合支援から横浜市訪問型生活援助サービスと家事支援が変わってきています。

横浜市の訪問型生活援助とは地域みんなで困っている人を支えていきましょう。という事業で、資格を持たなくても簡単な研修を受けるだけで参加できる事業です。それを受けて『たすけあい磯子』の本来事業である訪問介護の自主事業のあり方について一年かけて検討してきました。「自主事業の広がり」と継続・使いやすさと事業性」という欲張りな提案でしたが、議論を重ねて結論ができました。30年度執行していく予定です。

『たすけあい磯子』の29年度介護保険訪問介護事業としては月平均700時間位のサービスの依頼があり、80件以上のご利用者がいらっしゃいます。最近のご利用者の状況としては独居で認知症の方、老夫婦の介護、障害者と同居の老夫婦のケア(Wケア)、既存のご利用者の変化による複数訪問等、困難事例になるケースが増えてきています。

現在サ責は常勤2名と非常勤3名です。平成29年6月に事務所を移転して駅から近い角地で、念願であった事業所名入りのステッカーを窓に張り、行き交う人の目に止まっています。心機一転チームワークを生かして頑張っていきます。

サービス提供責任者 黒澤 博子



特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ

たすけあい磯子

自分らしく暮らし続けたい

訪問介護事業

■サービス提供時間

月～土 8:00～18:00

■電話受付時間

月～金 9:00～17:00

夏季休暇(8/13～16)

年末年始(12/29～1/3)

横浜市磯子区洋光台 5-14-12-101-1

TEL **045-834-3119**

FAX **045-342-5019**

居宅支援事業

横浜市磯子区洋光台 5-12-1

TEL **045-834-3172**

FAX **045-834-3154**

Email npo-tasukeaisogo@ec1.technowave.ne.jp

HP <http://www.npotasukeaisogo.jp>



デイサービス

テディの家

月・金 1日デイ 10:00～15:30

火・水・土 短時間デイ 10:00～14:10

横浜市磯子区洋光台 5-12-1

TEL・FAX **045-834-3122**

Email teddynoie@kki.biglobe.ne.jp

